

令和7年度決算時 須賀川市集中改革プラン進捗状況 集計表

取組事項	具体的な取組項目	令和7～令和9年度 目標額（令和6年度設定） ※1 ① （千円）	令和7年度効果額 ※2 ② （千円）	令和7年度 削減・歳入確保 達成率 （②/①）
I 効果的・効率的な行政経営の推進 ① 事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・費用対効果の視点からの見直し ・市民ニーズ・行政関与の必要性の視点からの見直し ・目的度達成の視点からの見直し ・事務事業の見直しによる職員数の適正化 	47,000	51,247	109.0%
I 効果的・効率的な行政経営の推進 ② 公共施設マネジメントの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の現状確認と整理 ・民間活力の導入検討 ・運営方法（休館日及び開館時間）の見直し ・包括管理業務委託の導入 	60,000	4,336	7.2%
II 持続可能な財政基盤の確立 ① 健全な財政運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・予算編成に係る業務プロセスの見直し ・補助金の見直し ・使用料・手数料等の見直し ・市の債権（市税及びその他の債権）の収納率向上 	751,200	545,664	72.6%
II 持続可能な財政基盤の確立 ② 税外収入の確保・拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税等の戦略的拡大 ・広告料収入の確保 ・ネーミングライツ収入の確保 ・公有財産の有効活用 	61,800	149,113	241.3%
合 計		920,000	750,360 ※3	81.6%

※1 3か年における、削減・歳入確保を目標とする額。

※2 令和6年度予算額と比較して削減・歳入確保した額。

※3 合計に含まれる、ふるさと納税や公有財産の売却による歳入などの一時的な効果額は、財政調整基金の目標達成に影響を及ぼすものであるが、経常収支比率は、歳入歳出とともに経常的な経費の指標であるため、合計額や達成率から直接的には比較できないものです。